

令和8年度 夏休みのしおり



金沢市立清泉中学校

有意義な夏休みを過ごすために

目標を立てよう。



目標達成のための計画を立てよう。



計画に沿って実行しよう。



実行したことは粘り強く継続しよう。



継続した成果が見える形でまとめよう。

夏休み中に何か１つ「やりきった」と言えるものに取り組みましょう！

目 次		ページ
① 夏休み中の生活について		1
② 夏休み中の登校日・タブレットについて		2
③ 夏休み明けの日程		3
④ 学年別課題について		4
⑤ 1年第1回・2年第1回・3年第2回 実力テスト 時間割・出題範囲		5
⑥ サマースクール・ライブラリ開館について		6
⑦ 一人一作品の課題について		7
⑧ 一人一作品の課題の参考		9
⑨ 応募してみませんか		13
⑩ 夏休みの部活動について		15

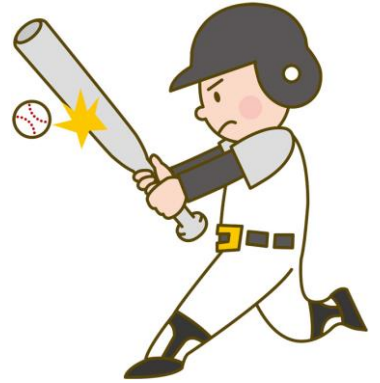
夏休みの生活について

夏休み中は自分自身でけじめをつけ、生活リズムを自分で管理する期間です。また、身も心も開放的となりやすいので、誘惑に負けない正しい判断力が必要です。清泉中学校の生徒としての自覚を持ち、有意義な夏休みを送るようにしてください。

一きまりを守って、有意義な夏休みにしようー

○ 規則正しい生活

- ・ 早寝、早起きをし、規則正しい生活を心がける。
- ・ 勉強は毎日決まった時間に行い、習慣をつける。
- ・ 部活動に積極的に参加し、健康に留意する。
※部活動を欠席する場合は、保護者にtetoruを利用して連絡してもらう。
- ・ 歯科、眼科など受診が必要な場合は、早めに受診する。



○ 外出時の注意

- ・ 午後7時以降は外出しない。
- ・ あらかじめ保護者に行き先と帰宅時間を知らせ、許可を得る。
- ・ 留守宅へ友達を誘わない、遊びに行かない。
- ・ 線路や河川など、危険な場所で遊ばない。
- ・ 海などへ行く際は、必ず保護者同伴（責任のある大人と一緒に）とする。また、遊泳禁止の場所へはいかない。
- ・ 大型ショッピングセンター、デパート、スーパー、繁華街へは、用事がないのに行かない。
- ・ アミューズメントコーナー（ゲームセンター含む）、ボウリング場、カラオケ等には友だち同士で行かない。行く際は、必ず保護者同伴（責任のある大人と一緒に）とする。
- ・ 金銭や物品の貸し借りはしない。
- ・ 友だち宅などでの外泊はしない。
- ・ 自転車を使う場合は、交通ルールを守り、ヘルメットを必ず着用する。
※登下校、自転車に限らず、交通ルールやマナーを守り、安全に十分気をつけること！
- ・ 不審者に出会ったら、大声で助けを求め、近くの子ども110番の家に逃げ込む。
（その後、警察と清泉中学校に連絡して下さい。）

○ 犯罪に巻き込まれないために！！

- ・ 深夜徘徊は絶対にしない。（いしかわ子ども総合条例で禁止）
- ・ 万引、乗物盗、飲酒、喫煙など、触法行為は絶対にしない。
- ・ 友達同士のパーティーなどは絶対にしない。
- ・ 危険な玩具（ナイフ、モデルガン等）は、持たない。遊ばない。（県条例より）



○ インターネットなどの利用は慎重に！！

- ・ SNSなどのインターネットの利用は、使い方を間違えると犯罪に巻き込まれる可能性があるため、保護者とルールを確認して、利用する時間も考えて節度ある使い方をする。
- ・ 保護者の許可なくオンラインゲームでの課金やギフト受け渡しなどはしない。
- ・ オークション詐欺、オンラインゲーム詐欺、ワンクリック請求、出会い系サイトの利用などネット犯罪に巻き込まれるようなことはしない。

○ 正しい身なりについて

- ・ 登校するときは、制服または部活動の練習着を着用する。
- ・ 中学生としてふさわしい身なりを心がけ、茶髪、ピアス、眉の加工などはしない。

○何か事故が起きた場合や困ったことがある場合は学校に連絡する。

夏季休業中は、平日の8時15分～16時40分に電話が繋がります。

（清泉中学校 TEL 226-0881 E-mail seisen-j@kanazawa-city.ed.jp）

○学校閉庁日の期間（8/11～8/17）について、緊急の連絡等がある場合は、金沢市教育委員会に連絡する。

（金沢市教育委員会 学校指導課 TEL 220-2449）

夏 休 み 中 の 登 校 日

8月24日（月） 1年生 学年登校日

8月 6日（木） 2年生 学年登校日

8月24日（月） 3年生 学年登校日

- ・登 校 ：8時30分 ※玄関開放は8:20～
- ・学級朝礼：8時30分～8時40分
- ・学年活動：8時40分～

※解散時間は、各学年で確認してください
【持ってくる物等】・各学年で指示されたもの

タブレットについて

夏休み中にタブレットを持ち帰ります。効果的に**学習**に使いましょう！

また**タブレットの使用時間などを守る**ことや、**30分ごとに遠くを見て**、目を休めるなど、健康への配慮も忘れずにしましょう。

- ・ドリルパーク（5教科）で基礎問題を解く。
- ・英語レントランス（電子教科書）で音読練習をする。
- ・一人一作品の調べ学習に活用する。
- ・タイピング練習をする。
- ・顧問の先生の指示に従い、部活動に関する動画を視聴する。 など

禁止事項

※タブレットの**貸し借り**や他人のタブレットを勝手に使用すること

※**ゲーム**を行うこと（タイピングなどは可）

※他人を**誹謗中傷**したり、**不快な思い**をさせたりすること

※SNS等を閲覧・利用すること

※先生の指示以外で**他人の写真・動画を撮る**こと
（肖像権の侵害）

※**個人情報**を**拡散**させること
（拡散された情報を消すことは不可能）

※クロムブックの設定を変更すること



夏休み明けの日程

9月1日（火）：始業式、実力テスト

【テスト日課】始業式後：夏休み作品搬入

1限学活 2・3限 実力テスト

給食あり 実力テスト前部活動停止



- ・登校 ～ 8：10
- ・朝学習 8：10～ 8：25
- ・朝礼 8：25～ 8：35
- ・1限： 8：45～ 9：35 始業式・学活 夏休み作品搬入→多目的ホールへ
- ・2限： 9：50～10：40 テスト①【1年：数学 2年：英語 3年：理科】
- ・3限：10：55～11：45 テスト②【1年：理科 2年：国語 3年：英語】
- ・給食：11：45～12：15
- ・終礼：12：25～12：35
- 部活動なし 完全下校 12：45
- ◇持ち物 筆記用具、授業準備、夏休みの共通課題
クロムブック（充電した状態）
その他（各学年で指定されたもの）

9月2日（水）：【テスト日課】

1～3限 実力テスト 4・5限（水5・6）

- ・登校 ～ 8：10
- ・朝学習 8：10～ 8：20
- ・朝礼： 8：25～ 8：35
- ・1限： 8：45～ 9：35 テスト③【1年：英語 2年：社会 3年：社会】
- ・2限： 9：50～10：40 テスト④【1年：国語 2年：数学 3年：数学】
- ・3限：10：55～11：45 テスト⑤【1年：社会 2年：理科 3年：国語】
- ・給食：11：45～12：15
- ・4限：12：40～13：30 水5授業
- ・5限：13：45～14：35 水6授業
- ・掃除：14：35～14：45 ※すぐに掃除開始
- ・終礼：14：50～15：00
- 部活動あり 完全下校 17：00



学年別課題について

全学年共通

完了	課題	提出日
☐	生徒会川柳(1人一句)※フォームにて回答	9/ 1(火)まで
☐	フォーサイト(生活・学習記録)	9/ 1(火)
☐	家庭科【学校給食献立コンクール】※オクリンクプラスで提出	8/25(火)

1年生

完了	教科	課題	提出日
☐	国語	パーフェクトサマー	9/ 1(火) 実力テスト 【一次点検 8/24(月)】
☐	社会	夏トレ	
☐	数学	夏の補充学習	
☐	数学	数学の学習ノート(ワーク)P61まで	
☐	理科	サマースクール	
☐	英語	エンジョイサマー	
☐		人権作文 または 読書感想文(2枚半以上)	9/ 1(火)
☐		一人一作品	9/ 1(火)

2年生

完了	教科	課題	提出日
☐		5科のサマーワーク	9/ 1(火) 【一次点検 8/ 6】
☐		人権作文 または 読書感想文(2枚半以上)	8/ 6(木) 学年登校日
☐		一人一作品	9/ 1(火)

3年生

完了	教科	課題	提出日
☐	新研究 定着ノート	国語 ⑱～㉔	9/ 1、2(火、水) 実力テスト ・○付けをすること。 ・該当範囲までの「フォロー特集」 「ふりかえりチェック」等にも取り組むこと。
☐		社会 ⑱～㉔	
☐		数学 ⑱～㉔、ふりかえりチェック	
☐		理科 ⑱～㉔、ふりかえりチェック	
☐		英語 ⑱～㉔、ふりかえりチェック②	
☐	セミナー	6、7講座	8/25(火) 学年登校日 青ファイルに入れて提出
☐		一人一作品 ※希望者のみ	9/ 1(火)

1年第1回・2年第1回・3年第2回 実力テスト 時間割・出題範囲

◆ 実施日 1日目:9月 1日(火) 2日目:9月 2日(水)

実施日	時限	1年	2年	3年	出題範囲
9/1 (火)	2	数学	英語	理科	夏休み明けの実力テストは、これまでの学習内容の定着状況を確認するため、各学年で既に学習した内容全般を出題範囲としています。 夏休み中に計画的な復習に取り組みましょう。
	3	理科	国語	英語	
9/2 (水)	1	英語	社会	社会	
	2	国語	数学	数学	
	3	社会	理科	国語	

【夏休みを「伸びる40日間」にしよう】

いよいよ夏休みです。

夏休みは自由な時間が増える一方で、「気付いたら何もせず終わってしまった」という人も少なくありません。

そこで、みなさんに意識してほしいのが「**PDCA サイクル**」です。

○ Plan(計画)

まずは夏休み明けの実力テストをゴールに設定しましょう。

実力テストの範囲は、各学年でこれまでに学習した内容全般です。つまり、1学期の学習内容をしっかり復習することが大切になります。

フォーサイトを開き、『夏休み中に何を復習するのか』『どの教科を重点的に取り組むのか』『1日にどれくらい学習するのか』を考えて書き込みましょう。

40日間すべてを同じように頑張る必要はありません。まずは1週間単位で計画を立てることが大切です。

○ Do(実行)

計画を立てたら、実際に取り組みます。**大切なのは、「やる気が出たら勉強する」ではなく、「フォーサイトに書いた時間になったら勉強する」ことです。**勉強は気分ではなく、習慣で続けるものです。

○ Check(振り返り)

1日の終わりや1週間の終わりに、『予定通りできたか』『できなかった理由は何か』『理解できていない単元はどこか』を確認しましょう。

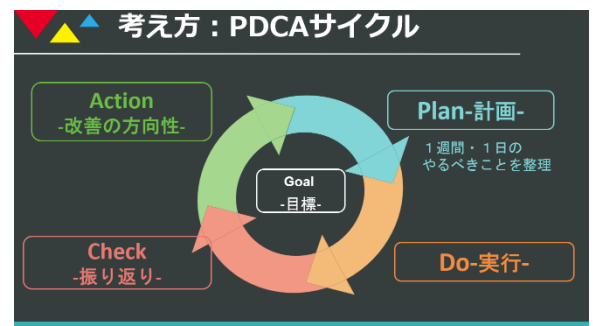
○ Action(改善)

振り返りをもとに、『計画を見直す』『勉強時間を調整する』『苦手な教科の勉強時間を増やす』など、次の1週間につなげていきましょう。

夏休みは40日あります。

しかし、「40日もある」と考える人と、「40日しかない」と考える人では結果が大きく変わります。

夏休み明けに、「頑張ってたかった」と思えるよう、フォーサイトを活用しながら計画的に過ごしていきましょう。



【①計画】
毎日の予定・やるべきことを整理

【②実行】
いつ取り組むのか? 予定を決める

【③振り返り】
次につながる振り返りをする

勉強時間のきろく

目標 7 時間 結果 5 時間

今週の時間集計 (1マス=15分・30分・1時間)

社会	
理科	
国語	

サマースクールのお知らせ

1 サマースクール

該当生徒を対象にした補充学習です。詳細は学年の先生に確認してください。

【1年生】	実施日	内 容	時間帯	会 場
1 日間	8 / 24 (月)	サマーワーク等	9 : 00 ~ 11 : 00	1 年 1 組
【2年生】	実施日	内 容	時間帯	会 場
2 日間	8 / 6 (木)	サマーワーク等	9 : 30 ~ 11 : 20	2 年 3 組
	8 / 19 (水)	サマーワーク等	8 : 40 ~ 10 : 30	2 年 3 組
【3年生】	実施日	内 容	時間帯	会 場
1 日間	8 / 25 (火)	セミナー・新研究	9 : 30 ~ 11 : 00 ※学年登校日が終わり次第 始めます	3 年 1 組

【3年生】	実施日	内 容	時間帯	会 場
自習室	7 / 21 (火)、22 (水)、28 (火)、29 (水)、30 (木)、 8 / 4 (火)、5 (水)、18 (火)、 20 (木)	自習室 静かに個人で学 習のみ	9 : 00 ~ 11 : 00 ※途中利用可	ライブラリー

2 夏休みの課題や、各教科に関する質問について

- ・夏休みの課題や一人一作品、各教科の内容など、質問がある人は、職員室にいる先生に声をかけてください。

3 ライブラリー開館日

7 月 21 日 (火) 9:00~12:00、13:00~15:00
 7 月 28 日 (火) 9:00~12:00、13:00~15:00
 7 月 30 日 (木) 9:00~12:00、13:00~15:00
 8 月 4 日 (火) 9:00~12:00、13:00~15:00
 8 月 6 日 (木) 9:00~12:00、13:00~15:00
 8 月 18 日 (火) 9:00~12:00、13:00~15:00
 8 月 20 日 (木) 9:00~12:00、13:00~15:00
 8 月 25 日 (火) 9:00~12:00、13:00~15:00

ライブラリーでの自主学習は大歓迎です！
 学校に入るときは、職員玄関のインターホンを
 押し、クラスと名前、「(例)ライブラリーにき
 ました」と伝えてください。
 帰る時は、職員玄関の「一回開錠」を押してく
 ださい。
 ※昼食は家でとりましょう。

一人一作品の課題について

＊ A～F の6つの柱から1つ選んで必ず取り組むこと

◆取り組んだ活動内容についてレポートを作成し、**9月1日（火）に提出**してください。

◆取り組みは、個人でもグループでもかまいません。

※1・2年生は全員取り組みます。**3年生は希望者のみ**課題に取り組んでください。

○レポートの作成について

- ・目的、動機、計画などを最初を書く。
- ・可能なかぎり、表・グラフを用いて活動内容をまとめる。（集計・表現方法の工夫）
- ・活動中に感じた感想を入れる。
- ・手順などで分からないこと、疑問が生じたときは先生に相談する（質問教室などを利用）
- ・協力していただいた人の氏名、施設名、感謝の言葉などを最後に入れる。
- ・書籍やインターネットで得た情報は、必ず引用元（どこに出ていた情報か）を記載する。

★自分の考えや体験をもとにしたオリジナルのものであること！

● 日常なかなか体験できないことに積極的に挑戦しよう ●

A ボランティア活動に取り組んでみよう

- 活動例 ① 身近な公園・道路・バス停などの公共施設の清掃や環境整備に継続的に取り組む。
- ② 道路に落ちている空き缶やゴミを定期的に拾って、分類別にまとめるなどして、生活環境の改善について考える。
- ※活動場所では、近くの人にしっかりあいさつするなど、心がこもった礼儀正しい態度をとろう。
- ※熱中症対策を十分に行って、活動しよう。

B 体験的な活動に取り組もう

- 活動例 ① 公民館・校区子ども会など、地域の活動に参加する。
- ② 家庭で自分の役割分担を決め、継続的に取り組む。
- ③ あらかじめ観点を決め、博物館・美術館・資料館・図書館で調査・見学する。
- ④ 50km完歩、縄跳び1万回、早朝ジョギング 合計100kmなどに挑戦しよう。
- ⑤ 家族で自転車能登半島1周、白山や立山への登山に挑戦しよう。
- ※安全と健康は十分注意して挑戦する。

● 日頃取り組めない研究や創作活動に挑戦しよう ●

C 金沢市や清泉中学校の地域を調べてみよう

- 活動例 ① 金沢市の地名のいわれや方言を、地元の施設や近所のお年寄りから聞き取り調査するなどして、まとめる。
- ② 金沢にある文学碑の所在地やいわれを調査し、まとめる。
- ③ 清泉中学校区の歴史や独自のことがらについて調査し、まとめる。

D 生き方を見つめてみよう

- 活動例 ① 日頃時間が取れずに読むことができない小説を読み、感想文を書く。
- ② 生まれてから現在までの自分の歴史を書き、どれだけ多くの人々にお世話になっているかをふりかえり、将来について考えをまとめる。
- ③ 毎日、新聞の社説等を読み、感想や自分の考えをまとめる。

E 時間をかけて創作しよう

- 活動例 ① 美術作品、技術・家庭作品、書写作品の大作を作る。⇒ 詳しい内容は別記
- ② 加賀友禅の製作、和菓子作り、郷土料理の製作など、金沢の伝統文化に取り組んでみる。
- ③ 小説を書く、俳句や短歌を詠むなど、文芸作品を完成する。

F 調査、研究に取り組んでみよう

- 活動例 ① 日頃の各教科の学習で興味を感じたこと、疑問に思ったことを調査・研究する。
⇒ 詳しい内容は別記
- ② 興味・関心のある話題を新聞記事から取上げ、項目別・日付順等に整理すると同時に自分の考えをまとめる。
- ③ 「金沢ふるさと学習」で学んだことを生かして、さらに発展させて調べる。



一人一作品の課題の参考にしてください。

国 語 科

1. 自分の考えをまとめてみよう

- ① 日頃なかなか読むことのできない本（小説・ノンフィクション等）をたくさん読み、感想文や書評を書いてみよう。（読書感想文集・書評集）
- ② 新聞の記事や社説、コラム等を毎日読み、感想や自分の考えをまとめてみよう。
- ③ 日常生活の中で気がついたこと、考えたことを文章にまとめてみよう。（エッセイ集）

2. 時間をかけて創作しよう

- ① 自分で小説を書いたり、詩集や歌集、句集を作ったりしてみよう。挿絵も描いて、一冊の本に仕上げてみよう。
- ② 書写の作品を書き、表紙もつけて一冊の書写作品集に仕上げてみよう。条幅作品などの大きな作品にも挑戦してみよう。

3. 調査・研究に取り組んでみよう

- ① 作家や作品について研究してみよう。
好きな作家を選んで、その人の作品を何編か読み、どの作品にも共通している傾向をつかんだり、時期による特徴をつかんだりしてみよう。また、作家の生涯を調べ、作品への影響を見つけてみよう。
調べやすい郷土の作家を選ぶと、資料も図書館に豊富にそろっています。
- ② 言語について研究してみよう。
 - ・年配の人から、金沢の方言を聴取し、自分たちの言語や共通語と比較してみよう。
 - ・流行語や若者の言葉を集め、共通語と比べて、どう異なるのか、どんな文化が基礎になっているのかを考えてみよう。
 - ・ことわざや慣用句・故事成語・四字熟語などを調べ、その語源等について調査したり、考察したりしてみよう。

社 会 科

身近な地域(金沢市や清泉中校区など)についての歴史や地形、特産物など興味のあることや疑問に思ったことなどを中心に調査し、研究にとりくんでみましょう。

研究は、フィールドワーク(課外調査)中心にとりくみ、調査したことをまとめ、発表にチャレンジしよう。(9月下旬頃に予定されている金沢市中学校社会科発表の候補になります)

□ 研究の例 …以下のものを参考にしてください。迷ったら、社会科の先生に相談してみましょう。

◎金沢市と新幹線の関係について …新幹線開業によるメリットや将来への課題など

◎清泉中校区の変化について … 土地利用や大規模店・道路・住宅地の変遷など

◎辰巳用水や兼六園、史跡などについて … 観光面やその歴史について

◎金沢の偉人について … 金沢ふるさと偉人館、金沢文芸館、泉鏡花記念館、室生犀星記念館、徳田秋聲記念館などにも行ってみよう。

◎「歴史都市」 … 金沢は、高山(岐阜)・彦根(滋賀)・萩(山口)・などと共に、歴史都市に認定されています。この都市の共通点や課題について調べてみよう。

◎私の提言する金沢世界都市 … ミシュランガイドにも県内観光地が登録されています。どのような点が世界に認められたのか、また世界都市構想とはどんな内容なのか調べてみよう。

※必ず研究の形式を守ってレポートを作成すること。地理の「身近な地域の調査」を参照。

数 学 科

- ◎立体模型をつくって（組み立て、折り紙など）、しっかりとレポートにまとめよう。
- ◎計算プログラムをつくろう。（円周率を求めるなど）
- ◎数の歴史についてまとめよう。
- ◎数の秘密をさぐって、レポートにまとめよう。
大きな素数を見つける、二進法のしくみ、
循環小数についてなど
- ◎虫喰い算、覆面算、数字パズルや算額を作ってみよう。
- ◎数学に関する本を一冊読んで、内容の概略をまとめよう。
- ◎数学検定の問題集を1冊購入して、ノートに解いてみよう。
- ◎日本の数学の歴史をまとめてみよう。
- ※調べただけで終わるのではなく、自分の考察を加えましょう。

理 科

自分の考えをまとめてみよう

自然にふれることは楽しいことです。今まで疑問に思っていたことなど科学に関する自由研究に取り組んでみましょう。簡単なことでも自分の目で、手でやることに意義があります。

次のテーマを参考にしましょう。

- ① 身の回りの自然を題材にしたもの
 - ・アリ、アリジゴク、ダンゴムシ、カビ、ナメクジなどの研究
 - ・樹木の害虫
 - ・環境（水・土・など）
 - ・植物の吸水量
 - ・大桑層の化石
 - ・貝の観察
 - ・サビについて
 - ・動物の器官
- ② 教科書や科学雑誌からヒントを得たもの
 - ・水の電解
 - ・電気のか
 - ・反射率の研究
 - ・ゾウリムシの研究
 - ・光合成の条件
 - ・アロエの研究
 - ・気球のしくみ
 - ・一滴の体積
 - ・化学電池
 - ・物質の溶解度
- ③ 日頃、興味・疑問に思っていて研究したいもの
 - ・紙の強さと形の研究
 - ・結晶について
 - ・果物電池
 - ・坂を転がるボール
 - ・石けんの研究
 - ・ゴムの強さの研究
 - ・花の色素の研究
 - ・目の錯覚
 - ・たたみ、障子の良さを探る

＊あくまで自分がやった結果をまとめたものであること。

＊優秀な作品は、市科学作品展、県科学作品展に出品されます。また、市生徒理科作品研究発表会で発表することもできます。その場合はA4以上で見開きでA3を超えないこと。

※ 理科室で実験したい生徒は先生に相談してください。

音 楽 科

◎創作曲集にチャレンジしましょう。

テーマを決め、3曲ほど作曲してみましょう。また、その曲の録音や、作曲にいたるまでの自分の考えや感想なども書いてみましょう。

◎楽器の研究をしてみましょう。

◎日本や外国の民謡（または古くから伝わる曲等）、有名な曲などについて調べてみましょう。

◎ピアノやリコーダー、ギター、箏など、自分が演奏できる楽器の練習日記や、その曲の録音、また、曲についてなど調べてみましょう。

◎音楽史を研究してみましょう。（日本の音楽史、西洋の音楽史など）

◎名曲をたくさん聴いてみましょう。（CD、FM、テレビ、コンサートなどを聴いた日と、曲名・作詞者・作曲者名・演奏家や感想など、記録と感想を書いてみましょう。）

美 術 科

◎じっくり丁寧に作品を作りましょう。キットなどは使わず、自分で材料や表現方法を考えて制作してみましょう。

1 絵 画

○自分だけの画集をつくろう。

画用紙に風景画、家族全員の肖像画、静物画等、テーマを決めて絵を描き、表紙をつけて、画集をつくろう。スケッチブックをそのまま利用してもよい。

（学校のスケッチファイルは不可）（10枚以上）

○大作をつくろう。

ベニヤなどの硬い材料に、ふだん描けないような大きな絵を描いてみよう。

（例：90cm×90cmなど）

2 デザイン

○各種募集ポスターに挑戦しよう。（2種類以上）

3 美術史

○自分の好きな画家について、その人の一生や、作品の特徴を調べてまとめてみよう。

画家の作品の模写（忠実に写し再現すること）を入れてもよい。

なぜ、その画家を調べてみようと思ったのか。調べてみてどう思ったか、最初と最後に描いてください！

※キャンドルやステンドグラスなど自主制作をした場合は、レポート（A4 2枚程度）を付けること。

技術・家庭科

◎時間をかけて作品を製作してみよう。（キットものは除く）

○ 技術分野

木や金属・プラスチックで作ったもの、電気・機械に関するものなど

・木材等の材料は、ホームセンターで購入できます。自分の生活の中で役に立つものを作ってみましょう。

・アニメのキャラクターなど、他者が著作権を持つものを題材にしてはいけません。

・作品の構造なども考えながら、使用に耐えられる強度のある作品を作りましょう。

○ 家庭分野

1 子どもの成長

身近な幼児の生活を観察し、成長に役立つ遊び道具の製作や生活に役立つ小物の製作、幼児のためのおやつ調理や簡単な衣服の製作をする。観察記録や計画、製作のための材料や工夫点などをレポートに書く。

2 食生活

地域の食材や季節の食材を生かした献立を考えたり、伝統的な行事食や郷土料理を作ってみる。家族のための食事作りに取り組み、調理ノートを作成し、写真やイラストを貼る。さまざまな調理実験に取り組み、実験結果をレポートに綴る。

3 衣生活

繊維の性質を調べ、実験したり、衣服の汚れ落としの実践や衣服のリフォーム、古着を解体しての小物製作などを行ったり、日常着の製作などに取り組み、作品とレポートを提出する。

4 住生活・地域

自分たちの住生活に目を向け、調査・研究をしてみよう。自分の部屋や家族と一緒に過ごす部屋を快適に暮らす工夫をする。生活を豊かにする小物づくりをする。地域の環境について(水質・ゴミ・バリアフリー等)を調べる。

地域の中での問題点を探り、生活をよりよくするための工夫を考えたり、実践したレポートを書く。写真等で実践の前後がわかるとおもしろい。

英 語 科

1 英文日記を書こう

日常生活でゆっくり時間をかけて取り組むことのできない英文日記を書いてみよう。

10日以上続けて書くと、まとまりのある英文が書けるようになります。

事柄だけではなく、思ったこと感じたこと、様子を加えて書こう。

2 英文スピーチを書こう

新聞や小説を読んで、また旅行等を通して自分の意見や感想を英文で書いてみよう。

3 洋書(英語の本や絵本)を読んで、感想文を書こう

気になる本を書店などで探して、その本の感想文を日本語や英語で書いてみよう。

たくさんの種類があり、簡単なものは絵本レベルのものからあるので、複数チャレンジできる時には何冊か読んでまとめてみよう。

4 英語の俳句や詩を書こう

書き方等はクロムブックで調べてみましょう。

英文だけでなく、その内容を表現するイラストなども描いてみよう。

俳句や詩はクロムブックを活用し、オリジナル詩集にするとよい作品になりますね。

5 テレビやラジオの講座を聞こう

例：基礎英語を聞いて、「基礎英語学習ノート」を作る。

ラジオ講座などでできた英文をオリジナルで自己表現の英文をつくるといいですね。

詳しくは、書店でテキストを購入して調べてみましょう。

○ なぜ取り組もうと思ったのか、その課題に挑戦しての 成果や感想も書くようにしてください。これらのことが 書かれていない場合、審査の対象外となることもありますので注意してください。

応募してみませんか

以下に紹介するのは、学校で取りまとめて送りますので、学年の教科の先生に提出してください。 **一人一作品と兼ねてもかまいません。**

<国語科>

1年生は「読書感想文」か「人権作文」(2枚半以上)、「文芸作品(詩)」

2年生は「読書感想文」か「人権作文」(2枚半以上)

※各学年登校日に提出する課題が出ています。

◎「読書感想文」

・主催 金沢市中学校図書館協議会 金沢市中学校教育研究会図書館部

・内容

<自由図書> フィクション、ノンフィクションを問わず、自由に選んだ図書の感想を書く

<課題図書> 「君の火がゆらめいている」 著者：落合由佳

「チーム・テスならだいじょうぶ」

著者：カービー・ラーソン&クイン・ワイアット、訳：杉田七重

「リュウグウの砂に挑む：チームで小惑星のサンプルを分析」

著者：伊藤元雄

・規定 400字詰め原稿用紙縦書き5枚以内

※優秀作品は「金沢市中学校読書感想文コンクール」に出品します。

◎「文芸作品」

・主催 金沢市中学校文化連盟文芸部

・募集ジャンルおよび規定

①エッセイ部門：400字詰め原稿用紙10枚以内(題名含む)、テーマ自由

②詩部門：応募者一人につき、3編以上

③短歌部門：応募者一人につき、5首以上

④俳句部門：応募者一人につき、5句以上

⑤小説部門：400字詰め原稿用紙30枚以内(題名含む) ※原稿にはページ番号をつける

※優秀作品は、「金沢市中学校文芸作品コンクール」に出品します。

◎「人権作文」

・主催 金沢地方法務局 石川県人権擁護委員連合会

・課題 日常の家庭生活、学校生活、グループ活動あるいは地域社会との関わりなどの中で得た体験等を通じて、基本的人権の重要性、必要性について考えたことなどを題材にする。

・規定 400字詰め原稿用紙5枚以内とする。

※気になるものは、自分でホームページなどを見て、詳細を確認しましょう

<社会科>【全学年対象】

◎「税についての作文」の募集 学校応募

内容が税に関するものであればよい。家庭や自分の周囲で日常体験し、または、税についての身近なニュースなど、思いついたこと、考えたことを作文にしましょう。

400字詰めの原稿用紙3枚以内で書くこと。(題字を含む)

※作文のはじめに、学校名、学年、氏名(ふりがな)、題名を明記すること。

◎「おかねの作文コンクール」 個人応募

1200～2000字。

※参考文献・出典含まず。400字詰め原稿用紙4枚目3行目以上 or パソコン原稿1行20字詰めで1枚につき30行以内。

本文冒頭1行目に作品タイトル、2行目に学校名、学年、氏名を記入すること。

必ず参考にした文献(書籍、インターネットなど)を記入すること。

◎「税の標語」

- ・主催 全国間税会総連合会
- ・内容 税の PR になる標語であれば、形式は俳句、川柳調の5・7・5にこだわることなく自由です。ただし、未発表の作品に限ります。
- ・応募方法 一人何編でも可 所定の用紙にて

◎「昭和館作文コンクール」

- ・後援 厚生労働省
- ・テーマ 戦中・戦後の暮らしについて感じたこと、調べたことなどを自由に書いてください。
- ・規定 400字詰め原稿用紙2～3枚の作文様式。作文には「作文のタイトル」「学校名」「学年」「氏名」を記入したもの

◎「社会を明るくする運動」

- ・主催 「社会を明るくする運動」石川県推進委員会
- ・テーマ 社会を明るくする運動の趣旨を踏まえ、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことや更生保護や保護司などのボランティアの活動について聞いたり調べたりしたことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことなどを題材としたものとします。
- ・規定 400字詰め原稿用紙3～5枚程度 ※使用する原稿用紙は自由
応募する作文については、手書き、パソコン等で作成したものいずれも可

※学校応募の場合は9月1日(火)までに各学年の社会科の先生に提出。

個人応募は、各ホームページを調べ、各コンクールの〆切までに個人で応募すること。

<理科>【全学年対象】

◎「児童・生徒科学研究作品展」の募集

研究報告分の大きさは、A4 以上、A3 を超えないこと。

A3 にする場合、必ず片面のみ使用すること。※B5 ノートサイズはだめです。

- ・主催 (財)金沢子ども科学財団
- ・内容 個人または共同で研究した科学研究作品
*夏休みの一人一研究の作品の中から優秀な作品を応募します。

<美術科>【全学年対称】

◎「第一回 NPO 法人 大きな船 絵画コンクール」

- ・主催 NPO 法人 大きな船
- ・テーマ テーマは自由 形状、大きさも自由

◎「全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール」

- ・主催 全国小中学校環境教育研究会
- ・課題 「みんなでつくろう持続可能な社会」「みんなで守ろう豊かな自然」をテーマに今地球のためにできることを考えた内容のもの
- ・規定 四ツ切(542mm×382mm)縦横どちらも可 (絵画もしくはポスターとする)

◎「令和8年度共同募金運動ポスターコンクール」

- ・主催 社会福祉法人石川県共同募金
- ・内容 「たすけあい」「みんなへの思いやり(社会福祉)」「赤い羽根」「共同募金」等の意味を含んだ内容とし、作品に必ず「赤い羽根」のマークを入れてください。作品に「赤い羽根」の文字を入れる場合は、「羽根」の標記に注意してください。
- ・規定 原則 B4 判(257mm×364mm)～A3 判(297mm×420mm)
画材は自由。パソコン等で制作した作品や、はり絵等も可能です。
パソコン等を使用した場合は、A4 判(210mm×297mm)以上の画材用紙でプリントアウトしてください。
縦・横どちらでも可



夏休みの部活動について

1 活動期間

7月21日（火）～8月31日（月）

2 活動時間

午前 7時00分～11時00分

午後 15時00分～17時00分

※7時00分以前と17時00分以降の解錠・施錠は、顧問の先生が行う。

※部活動の開始と終了の際には、日番の先生に報告をする。

※顧問の先生の都合（出張等）で、開始時間や終了時間が異なる場合があります。

※アリーナ等、午前と午後で部活動の入れ替えがある場合、午前の部は11時00分には完全終了（場所をあけられる状態）とし、午後の部の活動の妨げにならないようにすること。

※練習試合等で若干活動時間が伸びる場合があります。

3 活動に当たってのルール

- ① 活動の開始と終了時に、部長は職員室へ行き報告をする。あわせて職員室(教頭先生の横机)にある活動記録簿に時間等を記入する。
終了時は活動記録簿に必要事項を記入し、出欠表に参加状況を書き込む。
- ② 活動を開始する時には、必ず顧問の先生による健康チェックを受ける。
- ③ 毎日、朝食と睡眠をしっかりとる。部活動中は水分補給と、適切な休憩をとり、熱中症などの予防に努める。
- ④ 登下校や活動するときは、決められた服装で行う。
- ⑤ 終了後、必ず使用した場所などの戸締まりを行う。

※その他のルールについては、通常の部活動時と同じである。

◆部長（副部長）の活動手続き

- ① 登校後、職員室に行き、日番の先生に部活動名を告げる。
- ② 活動記録簿に必要事項を記入する。また、参加状況を職員室内の出欠表に記入する。
- ③ 部活動場所に行く。
- ④ 終了後、職員室に行き、日番の先生に報告し、活動記録簿に必要事項を記入する。
- ⑤ 出欠表に変更点があれば、赤で訂正する。